2027年 学習院は創立150周年を迎えます。

学習院大学通信

# COMPASS

1 April 2023 **vol.97**

CONTENTS


新入生の皆様へ ―― 02
学習院NOW ―― 03
●学生の表彰について
●「第35回オール学習院の集い」開催のお知らせ
●学習院創立150周年記念事業について
履修について ―― 04
●学生センター教務課　●教職課程事務室
●計算機センター　●学芸員課程事務室
学習院蓁々会からのお知らせ ―― 05
インフォメーション ―― 06
●学生センター学生課　●東洋文化研究所
●計算機センター
●国際センター　●学芸員課程事務室
●大学史料館　●学習院さくらアカデミー　●財務部
キャリアアップサポート ―― 13
●キャリアセンター
図書館へ行こう ―― 14
●図書館からのお知らせ
ヘルス・サポート ―― 15
●保健センター　●スポーツ・健康科学センター
●学生相談室
学生生活を送る上での注意事項 ―― 16
●飲酒について　●薬物乱用について
●悪徳商法　●ソーシャルメディアの使い方について
●カルト教団・宗教の勧誘活動にご注意ください
●学内での喫煙について
学習院大学ソーシャルメディアガイドライン[学生向け]について ―― 17
学校法人学習院情報セキュリティポリシーについて ―― 17
学習院大学ハラスメント相談窓口 ―― 19
令和5年度　学年暦 ―― 裏表紙

## 新入生の皆様へ

学長　荒川　一郎

新しい年度が2000人余の新入生を迎えて始まりました。教職員と在学生一同、新入生の皆様を歓迎いたします。本学の大勢のOBOGも同じく皆様を歓迎し、期待を持って見守っています。

新入生のほとんどの皆さんは、高校の3年間をCOVID-19に翻弄されて過ごしたことと思います。大学もこの3年間は大変でした。今年度になって、ようやく平常に近い状態に戻ったところです。未だ完全に終息はしていないものの、COVID-19の正体と対応の仕方を我々が学習した結果です。コロナ禍前と同様の学生生活が送れるような形を整えていきます。とはいえ、ウィズコロナであることを忘れず、十分に用心しましょう。

「コロナ禍前と同様」と書きましたが、講義の形態はかなり変わってきました。ICT（Information Communication Technology）がハード・ソフト共に各段に進歩し、かつ驚異的な勢いで普及したのは、コロナ禍のもたらした奇貨と言えるでしょう。遠隔授業を実施するためにICTを否応なく使わされましたが、これからはこのICTを利用してより良い授業を工夫していきます。まったく新しい形態の授業が生まれるかもしれません。しばらくは試行錯誤があるかもしれません。教職員と学生の皆さんが一緒になって、より良い大学の授業を作っていく時が来たと思います。

大学生活は勉学だけではありません。授業を通しての教員との交流、課外活動での先輩・後輩との交流、もちろんキャンパスにいるだけで、教員・職員・友人との交流が生まれます。コロナ禍の中ではその交流が断たれました。せいぜいネットを通じての遠隔交流でした。人と人との直接の交流が元通りに復活するものと期待しています。ネットの向こうではなく、目の前の友人の息遣いを感じながら交流を深め、多くの友人とのネットワークを構築してください。人間関係は楽しいことばかりではありません。悩むことも、不愉快になることもあるでしょう。それを乗り越えていく経験を積むことが、自身の人格形成にも、社会の中での位置を確立していくためにも大事だと思います。

楽しいことも、そうでないこともあるであろう充実した学生生活を送ってください。4年後の皆さんの羽ばたきを楽しみにしています。

---

## 新入生の皆様へ

学生センター所長　草間　博之

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活にワクワクしている方、少し不安を感じている方など、様々な思いの方々がいらっしゃることでしょう。この目白キャンパスにいる教職員、先輩たちは、そんな皆さんをいろいろな場面でサポートし、エンカレッジし、また共に歩んでいきます。どうぞ安心して大学生活を過ごしてください。

コロナ禍もだいぶ収まりつつあるなか、今年度の本学の授業は、一部の科目を除いて対面形式で実施されます。また課外活動も、コロナ禍での様々な制約を解消し、従前と同様に自由に行えるようになります。かつてのように、様々な活動があたりまえのようにFace to Faceで行えることで、学生の皆さんが活気にあふれ、明るいキャンパスが戻ってくることを心から楽しみにしております。

大学のカリキュラムは自由度が高く、一部の必修科目を除き、自分の専門分野・興味に従って個々の時間割を組み上げることが可能です。専門分野とは異なる、プラスアルファの知識・能力を養うためのコースも今年度からいくつか始動します。是非、様々な分野に興味を持っていただき、また積極的に学んでいただきたい、と思っています。

勉強を進めていくなかでは、困ったり悩んだりすることもきっとあることでしょう。課題レポートの書き方やプレゼンテーション、文献検索などに困ることがあるかもしれません。そんな時は、この春オープンしたばかりの新・大学図書館内にあるラーニング・サポートセンター（LSC）を活用してください。大学での学びに必要なスキルの習得をサポートいたします。

履修面については、所属学部・学科の教員や学生センター教務課に遠慮なく相談して下さい。また生活面などで困ったときには、学生センター学生課や学生相談室が皆さんをサポートします。大学の様々な機能を是非活用して下さい。

皆さん一人一人が充実した大学生活を送ることができ、そのなかで、今後大きく変化していくであろう社会において生き抜くための力を少なからず身につけられることを心から願っています。

# 学習院 NOW

本誌に掲載している行事等については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催日時等に変更が生じる場合があります。

## 学生の表彰について

※学年は令和4年度時のものとなります

### 学習院大学課外活動優秀団体・優秀者

令和5年3月2日(木)に西2号館にて、学習院大学課外活動優秀団体・優秀者表彰式が行われました。

この表彰は、平成23年度より運動部常任委員会、文化部常任委員会及び文化系同好会常任委員会の合同で選出し、大会・コンクールで優秀な成績を収めた団体及び個人などが対象となります。

【運動部】

最優秀選手賞

硬式野球部　由良 一翔(経済学部経営学科3年)

・令和4年度東都大学野球連盟Ⅲ部春季リーグ戦 最優秀投手賞

・令和4年度東都大学野球連盟Ⅲ部春季リーグ戦 ベストナイン

最優秀団体賞

水泳部競泳部門

・第95回関東学生選手権水泳競技会 男子4部優勝

・3部昇格

優秀選手賞

アイススケート部フィギュア部門　原田 乃衣(法学部法学科4年)

・第95回日本学生氷上選手権大会 女子5級 第3位

優秀選手賞

ヨット部　渡辺 早紀(文学部哲学科4年)・木村 彩乃(法学部政治学科2年)

・第89回関東学生ヨット選手権大会 女子レース 第3位

優秀団体賞

ホッケー部(男子)

・第71回全日本学生ホッケー選手権大会 ベスト16

優秀団体賞

馬術部

・第65回全日本学生賞典馬場馬術競技大会 団体第3位

・関東学生馬術協会 I部昇格

新人賞

水上スキー部　笠原 美羽(文学部哲学科2年)

・第50回全日本学生水上スキー新人競技大会 女子ジャンプ 第1位

・第50回全日本学生水上スキー新人競技大会 女子トリック 第2位

・第50回全日本学生水上スキー新人競技大会 女子スラローム 第5位

・第50回全日本学生水上スキー新人競技大会 新人女王受賞

功労賞

小川 菜摘(文学部フランス語圏文化学科4年)

・第73回四大学運動競技大会実行委員長

敢闘賞

少林寺拳法部

三枝 芽衣(理学部数学科2年)・住野 夢子(文学部心理学科3年)

・第56回少林寺拳法全日本学生大会2022 女子三段以上の部 第6位

【文化部】、【文化系同好会】

該当なし

## 「第35回オール学習院の集い」開催のお知らせ

本院では、毎年4月に、学習院父母会、学習院桜友会及び常磐会のご協力を得て「オール学習院の集い」を開催し、学生・生徒・児童・園児・教職員は勿論、卒業生・父母の方々、更には近隣にお住まいの方々の親睦と交流の場としてご好評を頂いております。

この催しは、春の一日、学習院のシンボルである桜の下、世代を超えて親睦と交流の輪を広げ、学習院との絆をより深めていただこうとの趣旨で実施しているものです。

近年は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見合わせてまいりましたが、令和5年度は感染対策を講じたうえで、4年ぶりに開催したいと存じます。

皆様に笑顔で目白の杜にお集まりいただけるよう、準備を進めてまいりますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

〔日　時〕　令和5年4月16日(日)
9:30～16:00(雨天決行)

〔会　場〕　学習院目白キャンパス(豊島区目白1−5−1)

※ご来場の際は、本院の感染対策へのご協力並びに、マスクの着用をお願いします。

※体調不良(発熱、咳、咽頭痛、倦怠感などの症状がある)の場合や、同居のご家族や身近なお知り合いに感染が疑われる方がいる場合には、来場をお控えいただきますよう、お願い申し上げます。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、中止となる可能性がございます。中止の場合は、本院のホームページにてお知らせします。

## 学習院創立150周年記念事業について

### 学習院創立150周年第1回記念事業「令和4年度講演会」を開催しました

学習院は令和9(2027)年に創立150周年を迎えるにあたり、記念事業の一環として、令和4(2022)年10月15日に創立百周年記念会館にて「令和4年度講演会」を開催しました。

開会のオープニング映像として、150年の軌跡をたどるショートムービー「学習院150年の歩み」を上映しました。また、ご来賓として女子中・高等科及び本学の卒業生である永岡桂子文部科学大臣にご挨拶を賜りました。

講演会には、高等科の卒業生で華族会館の後身である一般社団法人霞会館理事長の鷹司尚武氏をお招きし、「学習院創立150周年に向けて、その原点」と題するご講演をいただきました。華族の教育機関として開設された黎明期を中心に、宮内省所管の官立学校から、戦争を経て私立学校へと変遷を遂げた学習院についてお話を賜ると共に、未来へ向けたキーワードとして『常若(とこわか)の精神』を取り上げられ、「かたちあるものは必ず崩れる、伝統とは革新の連続であり、変わり続けているからこそ変わらないでいられる。学習院も常に変化し続けることが大切である」、また、「今後200年、300年と歩んでいくためには『誠実であること』が何より大切である」との力強いメッセージをいただきました。

講演終了後、創立150周年記念シンボルマークの図案者である本学卒業生の釜谷友梨子さんから鷹司氏へ花束が贈呈され、大盛況のうちに講演会は幕を閉じました。

ショートムービー「学習院150年の歩み」並びに講演会のアーカイブ動画は、学習院創立150周年記念事業特設サイト(https://150shunen.com/)に掲載しておりますので、是非ご覧ください。

学習院創立150周年記念事業は、今後も継続的に様々な催しを実施していく予定です。

講演者の鷹司尚武氏と
シンボルマーク図案者の釜谷友梨子さん

# 履修について

## 学生センター教務課

### 履修手続きについて

(1) 履修の計画

①履修要覧(入学時のみ交付)、シラバスなどをよく読んで、履修しなければならない科目や履修したい科目をピックアップしてください。

②履修登録が完了するまでは、履修を希望する科目に自由に出席することができますが、遠隔で実施される科目の初回授業に参加するためには履修事前登録期間内に登録をする必要があります。

(2) 履修登録

履修を希望する授業科目について、履修事前登録期間及び履修登録期間内に大学ポータルサイト(G-Port)上で登録を行います。履修登録期間内は、履修登録の変更が可能です。本年度は、学年別に履修登録期間が設定されているため、登録期間に注意してください。なお、事前に登録手続きが必要な科目(外国語科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、演習科目等)については、必ず各科目で要求されている手続きを経た上で、履修登録しなければなりません。

(3) 履修登録修正

履修登録修正期間内に限り、登録科目の修正が可能です。必要に応じ、登録結果をもとにして、G-Port上で科目の修正(追加及び削除)の入力を行ってください。なお、事前に登録手続きが必要な科目については、修正することができません。

(4) 履修登録科目の確認

上記(2)及び(3)終了後、履修登録が正しくなされているかどうかを、G-Portの「履修確認」画面で確認してください(同画面はプリントアウトし必ず保管すること)。誤った履修登録がされていると試験に合格しても単位は認められません。

(5) 履修登録科目の取消

履修登録修正期間後は、原則として履修登録の修正は認められませんが、履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、履修取消期間内に限り、登録科目の取消(削除のみ)が可能です。

学科の指定する履修取消対象外科目は履修の取消ができません。履修取消対象外科目は、4月初旬にG-Portでお知らせする予定です。

◎各種日程は学年暦及び履修関連資料(G-Portキャビネットに保管)をご確認ください。

### 司書資格の取得を希望する方へ

学習院女子大学で開設されている司書課程科目を、科目等履修生として履修することにより、司書の資格を取得することができます。

司書課程科目の履修を希望する方で、昨年度以前に履修したことがない方を対象としたガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。

■日　　時　4月3日(月)18:00～19:30

■開催方法　Zoom(ID・パスコードはG-Portでお知らせします)

＊司書課程科目を履修することができるのは学部2～4年生及び大学院生です。ただし、ガイダンスは学部1年生でも出席することができます。

＊すでに司書課程科目を履修している方は、あらためて出席する必要はありません。

＊出願受付は、G-Portを通じて行います。詳細は、G-Portの「キャビネット一覧」に資料を掲載しておりますので、参照してください。
出願期間は4月1日(土)9:00～4日(火)12:00です。

## 教職課程事務室

### 中・高教職課程の履修希望者へ

4月に「令和5年度中・高教職課程説明会」をオンデマンド配信します。詳細はG-Portでお知らせします。教職課程履修を希望する新入学生(令和5年4月入学者)及び新たに教職課程履修を希望する方はお知らせを確認してください。(教育学科を除く)

■配信開始日　4月1日(土)

■配 信 方 法　YouTubeによるオンデマンド配信

＊お知らせはG-Portの「キャビネット一覧」に掲示しています。
キャビネット一覧→[大学01]学生向け資料→②履修・成績→■教職課程

＊他大学等で学籍を持ったことのある学生は、入学後すぐに教職課程事務室に来室してください。

＊専修免許状取得希望者(大学院生)は、入学後、直ちにG-Port及び掲示を確認し、教職課程事務室に相談してください。

＊状況により変更等が生じた場合は、G-Portでお知らせするので必ず確認してください。

## 計算機センター

### 情報科目の履修について

「情報リテラシー」は学部・学科ごとにクラス分けされています。2023年度入学者は指定されたクラスを履修してください。2022年度以前の入学者は所属する学部・学科のクラスのいずれかを履修してください。間違ったクラスを履修した場合、単位が認められないことがあります。

## 学芸員課程事務室

「学芸員」とは、博物館や美術館などにおいて様々な資料の収集や保管、展示、調査研究等にあたる専門職員のことをいいます。

### 令和5年度　「博物館実習」館園実習 事前ガイダンスの実施について

■令和5年度に「博物館実習」を履修中の学生を対象として、下記のガイダンスを開催します。該当者は必ずこのガイダンスに出席したうえで、所定の手続を行ってください。

日時：5月11日（木）18：00～

※教育実習期間中などの事情で、やむなくガイダンスを欠席する場合には、必ず事前に学芸員課程事務室へ届け出をすること。
※このガイダンス日以前に館園での実習が始まる学生は、事前に個別のガイダンスを行います。該当者には、事務室から個別連絡があるので、注意しておくこと。（個別のガイダンスを受けた場合は、改めて上記のガイダンスに出席する必要はありません。）
※ガイダンス・履修手続を事前の連絡なく欠席した者は、履修資格を失うことになります。
＊教室等詳細はG-Portでお知らせします。


## 学習院蓁々会からのお知らせ

**新年度を迎えて**

学習院蓁々会は、学生の皆様の勉学・学生生活を様々な側面からサポートしております。その中から、特にこの春におすすめする弊社のサービスについてご案内いたします。

【パソコン】　オンライン授業や履修登録、レポート提出、就職活動など、多くの場面で必要となるパソコン。学年が上がる毎に使う場面は増えていきます。大学生活に充分な性能と携帯性に優れたパソコンを、お得なアカデミックモデルでご用意しています。

【電子辞書】ゼミや研究などで専門分野を深く学ぶために役立つコンテンツを収録した大学生モデルです。TOEIC®対策、第2外国語習得、就職活動にも対応しています。本体と同時購入で第2外国語コンテンツが特別価格になるなどの特典付きです。

【関数電卓】理学部の方へお勧めの関数電卓、経済学部の方や会計系の資格取得を目指す方にお勧めの実務電卓を、特別価格で提供しております。特に実務電卓は大手資格学校で採用している市販されていないモデルですので、ぜひご検討ください。

【学生保険】補償期間中の学生ご本人のケガ・病気を学内学外、国内国外問わず24時間365日補償します。学生向けにインターンシップ中も含めた賠償責任や、扶養者の方の「もしも」の時の学業費用の補償にも対応しています。

【運転免許】運転免許を取るなら「安い(料金)＆早い(予約)＆安心(教習所)」のキャンパスプランがお勧めです。学内設置の総合カタログでは、提携している教習所や特典についてご紹介しております。

【各種講座】学習院さくらアカデミーでは、TOEIC対策・MOS講座などキャリアアップ講座を開催しています。また公務員や会計士入門など、業界対策講座もございます。

【資格取得】会計士や司法書士などの資格取得を目指すなら大学売店へご相談ください。提携スクールなら学割価格で受講できます。

**株式会社学習院蓁々会**【HP】https://g-shinshinkai.co.jp/　【mail】info@g-shinshinkai.co.jp
【お問合せ☎】目白キャンパス事務室　03-5979-7767 ⇒ PC・電子辞書・学生保険・全般
大学売店（輔仁会館2F）　03-3985-1920 ⇒ 運転免許・資格学校・オリジナルグッズ
学習院さくらアカデミー　03-5992-1040 ⇒ TOEIC等キャリアアップ講座

## 学生センター学生課

### 令和5年度　奨学金新規募集説明会について

新規に奨学金の申請を希望する学生に対し、奨学金全般の説明を行います。

| 対象学生(再入学者を含む) | 開催日時 | | 開催場所 |
|---|---|---|---|
| 全学部生 | 4月11日(火) | 9:30~11:00 | 創立百周年記念会館 |
| 大学院生・法科大学院生 | 4月10日(月) | 16:00~17:00 | |

**■日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)を希望する学生**

上記説明会でのみ申請書を配布します。希望者は必ず出席してください。やむを得ず説明会に参加できない場合、学生課奨学金窓口で資料を受け取り、説明会当日の動画を視聴し、申請手続きを行ってください。(説明会当日の動画はオンデマンド配信予定です。)

**■学内奨学金(給付)を希望する学生**

上記説明会で「奨学金の手引ー2023年度版ー」を配布します。希望者は必ず出席してください。

**■学外奨学金(給付)を希望する学生**

上記説明会で「学外奨学金事前登録票」を配布します。希望者は必ず出席してください。

**■現在「日本学生支援機構奨学金」給付・貸与中の学生**

令和5年度も同奨学金の継続のみを希望する場合は、出席の必要はありません。今回の説明会は新規申請者を対象とするものです。

**■高等教育の修学支援新制度を希望する学生**

上記説明会で申請方法を案内します。

## 東洋文化研究所

### 閲覧室の利用案内

東洋文化研究所は東アジアの法学・政治学・経済学・教育学・言語学・歴史学・文化人類学など様々な分野を学際的に研究しています。また、中国・朝鮮半島を中心とした東アジアに関する資料を豊富に所蔵していますので、東アジアに関連したゼミ発表やレポート作成、論文執筆の際の助けになるはずです。気軽に閲覧にお越しください。

開室時間　月～金　9:30～16:30
　　土　　9:30～11:30
所在:北1号館　4階　東洋文化研究所
ホームページ:https://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/

### 2023年度の研究プロジェクトについて

東洋文化研究所では、学内外の研究者による研究プロジェクトを行っています。2023年度に活動する東洋文化研究所の一般研究プロジェクトは以下の通りです(カッコ内は代表研究員)。

1.一帯一路の中国と西
(村主道美[法学部教授])
2.新発見史料を踏まえた漢代石刻における人名・地名情報の研究
(海老根量介[文学部准教授])
3.戦時期の学習院と東アジア
(栗原清[文学部特任教授])
4.東アジアの河川地形名と指示代名詞(現場指示)の言語地理学的研究
(前田直子[文学部教授])
5.インドおよびインドネシア等のアジア諸国における州別SDGs達成度の時系列変化分析及び諸外国間での比較
(白田由香利[経済学部教授])

### 基礎教養科目「アジアを学ぶ」を1学期に開講します

1学期に基礎教養科目「アジアを学ぶ」を開講し、東洋文化研究所の研究成果を学生の皆さんに紹介します。水曜4限に授業を行う予定です。本授業では学生の皆さんがレポートや卒業論文で中国や朝鮮を中心とする東アジアを取り上げる際の助けになるよう、東アジアの歴史・地理に関する基礎知識を講義するほか、本学所蔵の東アジア関係資料(中国の古典籍や朝鮮の古代や近代の資料など)の探し方や利用方法について調査実習を行う予定です。

## 学生センター教務課

### 学籍関係の手続きについて

休学・退学・留学等の願出は、事前の提出が必要です。
教務課に早めに相談の上、手続きをしてください。
また、保証人や保証人住所に変更がある場合も、速やかに教務課で手続きをしてください。
(参考/大学HP)https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/procedure.html

# 計算機センター

## 学内のコンピュータの利用について

1.学部学生の場合

以下の条件のもとで学内のコンピュータの利用が可能になります。

①入学年の第1学期の間

第2学期以降も継続してコンピュータを利用するためには、第1学期の指定された期日までにコンピュータ利用資格認定試験に合格するようにしてください。

②コンピュータ利用資格認定試験に合格

コンピュータ利用資格認定試験は、Webから365日24時間、何回でも繰り返し受験することができます（メンテナンス期間を除く）。認定試験に合格した場合、合格した学期の次の学期から卒業までの期間、コンピュータ利用が可能となります。学内のコンピュータを利用できない期間を作らないためには、入学年の第1学期の間に認定試験に合格してください。

2021年度以前の入学者は「初等情報処理1」または「情報リテラシー」の単位修得が条件になっていましたが、2023年度からは認定試験の合格に一本化されました。

③「コンピュータを使用する授業科目」の履修

当該科目を履修している期間に限り、学内のコンピュータ利用が可能となります。

2.転部・転科をした学生の場合

ユーザ登録変更が必要です。学生証を持参の上、計算機センター事務室で手続きをしてください。

3.大学院生の利用について

令和5（2023）年度新入学生は学生センターオリエンテーションで説明します。それ以前の入学者は計算機センター事務室にお問い合わせください。

4.その他の学生について

計算機センターにお問い合わせください。

# 国際センター

## 国際センターオリエンテーション

国際センターの紹介と本学の海外留学制度や留学に関する基本的な情報についての説明会を下記のとおり開催します。留学を考えている学生の皆さんは出席してください。2年生以上の出席も歓迎します。

日時：4月11日（火）

第1回　11:00~12:00

第2回　14:00~15:00

場所：百周年記念会館正堂

※2回とも同内容になります。どちらか都合のつく方に出席してください。

## 外国人留学生オリエンテーション

在留資格「留学」の新入生（外国人留学生）を対象にしたオリエンテーション（在留資格、授業料減免、奨学金等）を、下記のとおり行います。該当の新入生で出席できなかった学生は国際センターへご相談ください。

日時：4月4日（火）11:30~12:30

場所：中央教育研究棟 302教室

## 「文楽鑑賞教室」に参加しました【霞会館教育助成金事業】

本学では一般社団法人霞会館のご助成のもと、例年12月に留学生の皆さんに日本の文化や伝統にふれる機会を提供しています。

令和4年度は、12月10日（土）に国立劇場で開催された「文楽鑑賞教室」に、留学生6名と高等科の留学生2名の計8名が参加しました。語り手である太夫（たゆう）からの説明は難しい日本語ではあったものの、実演を交えたわかりやすい解説でした。伝統的な文楽を観る貴重な体験となりました。

※写真撮影時のみ、マスクを外しています。

## フェアウェルセレモニーを実施しました

2023年1月31日（火）に、この学期をもって留学期間終了となる協定留学生のフェアウェルセレモニーを実施しました。修了証・記念品の授与式の後、帰国する留学生からのスピーチが行われました。学習院での留学生活で、様々な思い出を作ることができたことを話してくれました。当日は、彼らのバディや日本語講師らが多数集まり、別れを惜しんでいました。

※写真撮影時のみ、マスクを外しています。

## 本学の留学プログラム―協定留学プログラム（1年～1学期間）―

本学の海外協定校へ1年間（一部の大学は半年間）、協定留学生として派遣するプログラムです。プログラムの内容は派遣先により異なりますが、ほとんどの場合、派遣先での学費免除や、学生寮の斡旋等のメリットが受けられる他、派遣先で修得した単位の認定を申請することができます。

留学先：韓国・中国・台湾・タイ・アメリカ・オーストラリア・イギリス・フランス・ドイツ・オーストリア・イタリア・アイスランド・エストニア・リトアニア・ポーランド・ノルウェーの各協定校

出願・選考：年2回（第一期：6～7月頃、第二期：10～11月頃）、書類選考及び面接選考

※第一期の募集は、5月中旬頃、国際センターホームページ、G-Port及び掲示板等で公示します。

## 本学の留学プログラム―海外短期研修プログラム―

国際センター及び一部の学部学科等では、夏春の長期休業期間中、各国での海外短期研修の実施を予定しています。令和5年度のプログラムについては、国際センターホームページ、G-Port及び掲示等を通じてお知らせしますので、そちらを確認してください。

※国際センターの研修プログラムの一部は、単位修得が可能です。詳細は、https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/shorttermprogram.html をご覧ください。

※学部学科等主催のプログラムについては、各事務室にお問い合わせください。

## 海外留学のための奨学金について

### 学習院大学海外留学奨学金

留学に伴う経済的負担を軽減し、少しでも多くの学生に留学を経験してもらうことを目的とした奨学金です。

出願条件：「留学願」が承認されている者又は承認されることが見込まれる者等

奨学金額：1名あたり年間40万円以内（給付）

採用予定人数：年間延べ80名程度

出願時期・選考方法：年2回（第1回：12月、第2回：6月）・書類選考

### 学習院大学語学能力試験受験の助成

留学に必要な語学能力試験を受験した学生を対象に、助成金を支給しています。

出願条件：留学のための語学試験を受験した者

奨学金額：1万円以内（給付、試験により異なる）

採用予定人数：年間80名程度

出願時期・選考方法：年1回（4月～1月上旬）・書類選考

### その他の奨学金・助成

○学習院大学海外短期研修奨学金

○学習院大学北米への留学促進奨励金

○大学院生の国外における研究発表援助

それぞれの奨学金の詳細な募集要項等については国際センターホームページ及びG-Port等で確認してください。

## IELTS™対策講座・TOEFL®テスト対策コースの開講について

国際センターでは、主に英語圏や世界各国への英語での留学希望者の支援を目的とした「IELTS™対策講座」及び「TOEFL®対策コース」を開講しています。IELTS™対策講座では、IELTS™のスコア取得に必要な指導を、ネイティブの講師により受けることができます。また、TOEFL®対策コースは、e-learning形式のため、受講者の時間やニーズにあった学習が可能になります。

本年度の受講等の詳細については、国際センターホームページ、G-Port及び掲示板等をご確認ください。

## 令和5年度の全学共通科目について

国際センターでは、海外の言語・文化・社会などについての知識を深める授業を全学共通科目として開講しています。

受講希望者は、本年度のシラバスを確認してください。

| 講義名 | 開講期間 |
|---|---|
| 海外フィールド研修Ⅰ：欧州研究 | 集中（通年） |
| 海外フィールド研修Ⅱ：東アジア研究 | 集中（通年） |
| 海外フィールド研修Ⅲ：北米研究 | 第２学期 |
| 海外語学研修：英語／フランス語／ドイツ語 | 集中（通年） |
| 国際社会と日本 | 第２学期 |
| 多文化共修Ⅰ：相互理解から課題探究へ | 第１学期 |
| 多文化共修Ⅱ：東京の国際化 | 第２学期 |
| Japan Studies Ⅰ：Politics and Public Policy | 第２学期 |
| Japan Studies Ⅱ：Japan and the World | 第２学期 |
| Japan Studies Ⅲ：Contemporary Japan and Society | 第１学期 |
| Japan Studies Ⅳ：Art, Culture and Communication | 第２学期 |

## 事務室移転のご案内

2023年4月3日（月）に国際センター事務室は東1号館1階に移転します。

電話番号、FAX番号、メールアドレスおよび開室時間の変更はありません。

# 国際センター

## 国際センターホームページのご案内

国際センターでは、留学、海外研修、国際交流に関する各種プログラム、キャンパス内国際交流イベント、奨学金や助成金等の情報を、国際センターホームページ、G-port及び掲示板を通してできるだけ分かりやすく、随時お知らせしていきます。

留学や国際交流に関心がある方は、まずは下記にアクセスしてみてください。

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/（日本語）
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/en/global/ (English)

また、Facebook・Twitterでも国際センター主催イベントの告知や実施状況を報告しています。

https://www.facebook.com/ic.gakushuin.ac.jp/
https://www.twitter.com/gakushuin_cie

# 学芸員課程事務室

## 学習院大学は博物館と連携しています

学習院大学では、学内に博物館相当施設である史料館を設置するほか、科学技術や美術・歴史などに対する皆さんの関心を高めることを目的として、学外の博物館と下記の連携を結んでいます。各館の窓口で学生証を提示すると、常設展が無料で観覧でき、一部特別展・企画展が割引になるなど、さまざまな特典があります。
連携や特典についての詳細は、学内担当部署 学芸員課程のHP
https://www.gakushuin.ac.jp /univ/curator/index.html
や、各館HPの連携専用ページをご確認ください。

【連携名称と対象となる博物館】
■国立科学博物館大学パートナーシップ
国立科学博物館
■東京国立博物館キャンパスメンバーズ
東京国立博物館
■東京都歴史文化財団パートナーシップ
江戸東京たてもの園・東京都現代美術館・東京都写真美術館・東京都美術館 他
■国立美術館キャンパスメンバーズ
東京国立近代美術館（本館）・国立西洋美術館・国立新美術館・国立映画アーカイブ・国立工芸館

# 大学史料館

## 令和5年度学習院大学史料館春季特別展「学習院制服事始」

明治維新から10年の間に日本は西欧化に大きく舵をきり、様々な文物文化を導入しました。一番大きな変化は「見た目」、洋装の導入です。日本を訪れる外国賓客と面会するために、洋装の正式な「服制」（身分や階級を序列化した服装の制度）が制定されました。これが洋装礼服・正服の始まりで、明治5（1872）年にまずは官吏に導入されました。翌年には明治天皇も断髪し、天皇の礼服は洋装になりました。

服制は学校生活にも導入されていきます。日本で最初に学校制服を採用したのは、学習院でした。明治12（1879）年、当時の学習院次長・渡辺洪基の発案により、私費調製による制服が導入されます。これには、経済格差が「見た目」に反映されていることを、制服着用によって解消する意図もありました。ランドセルも学習院が発祥となります。

学習院の制服は「正服」と称し、後に「海軍士官型」と呼ばれる立ち襟（詰襟）ホック掛けの紺色の上着で、140年余を経た現在もほとんど変わっていません。一方、女子の学習院では和服に海老茶色の袴の制服が教授下田歌子により考案され、明治時代の女子学生の代名詞的な服装となりました。明治20（1887）年よりは洋服の着用も認められ、大正14（1925）年よりセーラー服が導入され、現在に至っています。

制服発祥の地である学習院の所蔵する、学習院の様々な正服・制服をご覧ください。

また、令和3～4年に制作された皇室のボンボニエールを特別出品いたします。

【会期】：4月3日（月）～6月3日（土）
開室：月～土曜日　10:00～17:00
閉室：日曜、祝日　※4月16日（日）特別開室
【会場】：学習院大学史料館展示室（北2号館1階）※入場無料
【関連講座】：第97回学習院大学史料館講座
「制服語り―学生時代の追憶と思い出の共有」
難波知子氏（お茶の水女子大学准教授）
※WEB上にて4月3日（月）より配信予定

# 学習院さくらアカデミー

## キャリアアップ・スキルアップ 冬期講座ガイダンス一覧

学習院さくらアカデミーでは、資格・検定対策講座および英語講座の内容を理解していただくために、講座ガイダンスを一部対面とZoomで実施いたします。カリキュラムやテキストの内容、資格を取得する目的、試験のスコアアップ法などについて説明しますので、奮ってご参加ください。

【春期講座】

| 講座番号 | 講座名 | 日程 | 時間 | ミーティングID | パスコード |
|---|---|---|---|---|---|
| 091 | TOEIC®L&R500点達成WEB講座 | 4月18日(火)<br>4月21日(金) | 18:30~19:00 | 834 7424 2219 | 592386 |
| 092 | TOEIC®L&R600点達成WEB講座(3講座合同) | 4月17日(月) | 18:00~18:30 | 820 9507 9692 | sakura |
| 093 | TOEIC®L&R730点達成WEB講座(3講座合同) | 4月18日(火) | | | |
| 094 | チャレンジTOEIC®L&R900点達成<br>WEB講座(3講座合同) | 4月20日(木) | | | |
| 096 | 宅建士総合WEB講座 | 4月10日(月)<br>4月13日(木) | 18:30~19:30 | 929 7457 6150<br>997 9032 2645 | 912127<br>193271 |
| 097・099<br>101 | MOS資格取得対策WEB講座 A日程<br>(【Word】【Excel】【PowerPoint】合同) | 4月25日(火) | 12:20~12:50<br>17:00~17:30 | 953 5763 2827 | 6A1PQk |
| 098・100<br>102 | MOS資格取得対策WEB講座 B日程<br>(【Word】【Excel】【PowerPoint】合同) | 5月22日(月) | 12:20~12:50<br>17:00~17:30 | | |
| 103<br>105 | MOS資格取得対策WEB講座【Excelエキスパート】<br>ビジネス統計スペシャリスト資格取得対策WEB講座<br>A日程 | 4月26日(水) | 12:20~12:50<br>17:00~17:30 | | |
| 104<br>106 | MOS資格取得対策WEB講座【Excelエキスパート】<br>ビジネス統計スペシャリスト資格取得対策WEB講座<br>B日程 | 5月23日(火) | 12:20~12:50<br>17:00~17:30 | | |
| 107 | ITパスポート資格取得対策WEB講座 | 4月27日(木) | 12:20~12:50<br>17:00~17:30 | | |
| 108 | 医療事務WEB講座 | 4月19日(水) | 13:00~13:30 | 893 9582 9249 | 881250 |
| 109 | マナー・プロトコール検定対策WEB講座 | 4月27日(木) | 12:15~12:45 | 813 2145 6366 | 625586 |
| | | 5月11日(木) | 18:00~18:30 | 868 8873 1316 | 760266 |
| | | 5月22日(月) | | 886 6932 9429 | 249548 |
| 114 | 公務員入門WEB講座 Aコース | 4月12日(水)<br>4月17日(月)<br>4月19日(水) | 18:30~19:00 | 865 2597 3291 | 671004 |
| 115 | 公務員入門WEB講座 Bコース | 4月17日(月)<br>4月19日(水) | 18:30~19:30 | 935 4551 7245<br>937 4641 3228 | 611313<br>938471 |
| 116 | 公務員入門WEB講座 Cコース | 4月14日(金)<br>4月17日(月)<br>4月19日(水) | 18:30~19:00 | 830 9520 7770 | 520333 |
| 117 | ビジネススキル基礎WEB講座 | 4月14日(金)<br>4月18日(火) | 18:30~19:30 | 971 4276 2342<br>918 5116 0037 | 300857<br>678328 |
| 118 | 公認会計士入門WEB講座 | 5月9日(火)<br>5月10日(水)<br>5月17日(水) | 12:20~12:50<br>18:30~19:00<br>12:20~12:50 | 431 278 8105 | 3Ne1ED |

【春期講座“教室での対面ガイダンス”日程一覧】

| 講座番号 | 講座名 | 日程 | 時間 | 教室 |
|---|---|---|---|---|
| 097<br>099<br>101 | MOS資格取得対策WEB講座 A日程<br>(【Word】【Excel】【PowerPoint】合同) | 4月18日(火)<br>4月19日(水)<br>4月20日(木)<br>4月24日(月)<br>4月28日(金) | 12:30~<br>12:45 | 学習院大学目白キャンパス<br>西2-301教室 |
| 098<br>100<br>102 | MOS資格取得対策WEB講座 B日程<br>(【Word】【Excel】【PowerPoint】合同) | 5月16日(火)<br>5月17日(水)<br>5月18日(木)<br>5月19日(金)<br>5月22日(月) | 12:30~<br>12:45 | 学習院大学目白キャンパス<br>西2-302教室 |
| Z01 | 毎日学べる英会話<br>(4/18・4/19とも3回実施) | 4月18日(火)<br>4月19日(水) | ①12:15~<br>12:55 | 西5-202教室 |
| | | | ②14:40~<br>15:20 | 百周年記念会館4階<br>第4会議室 |
| | | | ③16:20~<br>17:00 | |

## 春期 特別講座

●2021年のミャンマー政変を読み解く

対面講座

日　　時　6月24日(土)13:30~15:00
講　　師　久保 公二(学習院大学教授)
受 講 料　1,650円(1回)

2011年3月に長らく続いた軍政から抜け出し、アウンサンスーチー氏のもとで民政化と国際経済への統合を進めていたミャンマーですが、2021年2月の政変でふたたび軍政に戻り、いまも先行きは不透明です。今回の講座では、タンミンウー著『ビルマ:危機の本質』を手がかりにミャンマーの政変を読み解きつつ、講師の体験も交えながら軍政の問題を考えます。

●アメリカ人が裁判に期待するのは?それはゲーム

対面講座

日　　時　7月1日(土)13:30~15:00
講　　師　紙谷 雅子(学習院大学教授)
受 講 料　1,650円(1回)

なんでも裁判所に訴えて決着をつけると、19世紀のフランス人に指摘されたアメリカ合衆国…指摘に違わず、2000年の大統領は「票の数え直しはそれまで」と判断した合衆国最高裁判所の判決でジョージ・W・ブッシュさんになりました。2020年、トランプさんは、支持者を煽って武力での阻止を企んだだけでなく、選挙に不正があったと訴訟で主張したのですが、バイデンさんの大統領就任を阻止できませんでした。アメリカ人は、裁判・訴訟に何を期待するのかを、話をしてみようと思います。

●情報戦から読み解くロシアのウクライナ侵略は

対面講座

日　　時　7月15日(土)13:30~15:00
講　　師　石澤 靖治(学習院女子大学教授)
受 講 料　1,650円(1回)

2022年2月24日に始まったロシアのウクライナ侵略は、世界を大きく揺るがしています。しかし一見突然始まったように見えるこの戦争ですが、実は開戦に至る数年前から、プーチンのロシアと欧米との間で激しい情報戦・世論戦が展開されていました。また実際に戦争が始まってからも、両国の間で情報戦が展開されています。そんなデジタル時代の戦争を、情報と世論の視点から、過去の戦争との比較もまじえながら解説していきます。

◆お問い合せ・連絡先:学習院さくらアカデミー
Tel:03(5992)1040　Fax:03(5992)1124　E-mail:sakura-academy@g-shinshinkai.co.jp　URL:http://g-sakura-academy.jp/

# 財　務　部

## 令和5年度学費納入について

令和5年度第1期分の学費納付金振込依頼書（振込用紙）の発送予定および納付期限は、下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

- ● 発送時期　令和5年4月中旬
- ● 納付期限　令和5年5月1日（月）

◎必ず送付された振込用紙にて納付してください。
◎年額を納付することもできます。（第1期分のみの振込依頼書と年額分の振込依頼書を送付いたします。）
◎住所変更をされた方は学生センター教務課へ届け出てください。
◎令和5年度入学者については、入学手続時に第1期分学費を納入するため掲載していません。第2期分学費については、7月発行のCOMPASSに掲載いたします。

### 学　費　一　覧　表

（単位　円）

| 区分 | | | 項目 入学年度 | 合計 | 分納額・分納期 第1期 | 分納額・分納期 第2期 | ※在籍料 | 授業料 ※第1期 | 授業料 第2期 | 授業料 計 | ※研究実験費 | ※施設設備費 | ※父母会費 | ※輔仁会費 | ※新聞代 | ※学会費 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大学 | 法学部 | | H29 ～ R3 | 1,040,300 | 697,300 | 343,000 | 60,000 | 343,000 | 343,000 | 686,000 | | 280,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | 2,500 |
| | | | R4 | 1,060,300 | 732,300 | 328,000 | — | ＊ 448,000 | 328,000 | 776,000 | | 270,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | 2,500 |
| | 経済学部 | | H29 ～ R3 | 1,037,800 | 694,800 | 343,000 | 60,000 | 343,000 | 343,000 | 686,000 | | 280,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | |
| | | | R4 | 1,057,800 | 729,800 | 328,000 | — | ＊ 448,000 | 328,000 | 776,000 | | 270,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | |
| | 文学部 | 心理学科 教育学科 以外 | H29 ～ R3 | 1,113,800 | 728,800 | 385,000 | 60,000 | 385,000 | 385,000 | 770,000 | | 270,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | 2,000 |
| | | | R4 | 1,133,800 | 768,800 | 365,000 | — | ＊ 485,000 | 365,000 | 850,000 | | 270,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | 2,000 |
| | | 心理学科 教育学科 | H29 ～ R3 | 1,143,800 | 758,800 | 385,000 | 60,000 | 385,000 | 385,000 | 770,000 | 30,000 | 270,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | 2,000 |
| | | | R4 | 1,163,800 | 798,800 | 365,000 | — | ＊ 485,000 | 365,000 | 850,000 | 30,000 | 270,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | 2,000 |
| | 理学部 | 物理学科 化学科 生命科学科 | H29 ～ R3 | 1,565,800 | 1,023,800 | 542,000 | 60,000 | 542,000 | 542,000 | 1,084,000 | 80,000 | 330,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | |
| | | | R4 | 1,595,800 | 1,068,800 | 527,000 | — | ＊ 647,000 | 527,000 | 1,174,000 | 80,000 | 330,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | |
| | | 数学科 | H29 ～ R3 | 1,485,800 | 943,800 | 542,000 | 60,000 | 542,000 | 542,000 | 1,084,000 | | 330,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | |
| | | | R4 | 1,515,800 | 988,800 | 527,000 | — | ＊ 647,000 | 527,000 | 1,174,000 | | 330,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | |
| | 国際社会科学部 | | ～ R3 | 1,246,800 | 794,300 | 452,500 | 60,000 | 452,500 | 452,500 | 905,000 | | 270,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | |
| | | | R4 | 1,286,800 | 844,300 | 452,500 | — | ＊ 562,500 | 442,500 | 1,005,000 | | 270,000 | 5,000 | 6,300 | 500 | |
| 大学院 | 博士前期課程 | 法学・政治学 | ～ R4 | 709,700 | 455,700 | 254,000 | | 254,000 | 254,000 | 508,000 | | 198,000 | | 1,200 | | 2,500 |
| | | 経済学・経営学 | ～ R4 | 707,200 | 453,200 | 254,000 | | 254,000 | 254,000 | 508,000 | | 198,000 | | 1,200 | | |
| | | 人文科学 心理学・臨床心理学 教育学以外 | ～ R4 | 703,200 | 448,200 | 255,000 | | 255,000 | 255,000 | 510,000 | | 190,000 | | 1,200 | | 2,000 |
| | | 人文科学 心理学・臨床心理学 教育学 | ～ R4 | 733,200 | 478,200 | 255,000 | | 255,000 | 255,000 | 510,000 | 30,000 | 190,000 | | 1,200 | | 2,000 |
| | | 自然科学 実験 | ～ R4 | 955,200 | 611,200 | 344,000 | | 344,000 | 344,000 | 688,000 | 70,000 | 196,000 | | 1,200 | | |
| | | 自然科学 理論 | ～ R4 | 885,200 | 541,200 | 344,000 | | 344,000 | 344,000 | 688,000 | | 196,000 | | 1,200 | | |
| | 博士後期課程 | 法学・政治学 | ～ R4 | 669,700 | 429,700 | 240,000 | | 240,000 | 240,000 | 480,000 | | 186,000 | | 1,200 | | 2,500 |
| | | 経済学・経営学 | ～ R4 | 667,200 | 427,200 | 240,000 | | 240,000 | 240,000 | 480,000 | | 186,000 | | 1,200 | | |
| | | 人文科学 心理学・臨床心理学 教育学以外 | ～ R4 | 663,200 | 423,200 | 240,000 | | 240,000 | 240,000 | 480,000 | | 180,000 | | 1,200 | | 2,000 |
| | | 人文科学 心理学・臨床心理学 教育学 | ～ R4 | 693,200 | 453,200 | 240,000 | | 240,000 | 240,000 | 480,000 | 30,000 | 180,000 | | 1,200 | | 2,000 |
| | | 自然科学 実験 | ～ R4 | 905,200 | 580,200 | 325,000 | | 325,000 | 325,000 | 650,000 | 70,000 | 184,000 | | 1,200 | | |
| | | 自然科学 理論 | ～ R4 | 835,200 | 510,200 | 325,000 | | 325,000 | 325,000 | 650,000 | | 184,000 | | 1,200 | | |
| 専門職大学院　法務研究科 | | | ～ R4 | 1,301,200 | 744,200 | 557,000 | | 557,000 | 557,000 | 1,114,000 | | 186,000 | | 1,200 | | |

※は、第１期徴収分です。＊学部（法・経・文・理・国社）の授業料には在籍料120,000円を含むものとし、第1期に納付することとします。
大学生については、上記納付金のほかに、桜友会基本会費（永年同窓会費：徴収は１回のみ）35,000円を入学後３年目の学費第１期分にて徴収いたします。ただし、編入学者、再入学者、外国人学生特別入試入学者については、桜友会が入学手続後または在学中に徴収いたします。桜友会基本会費に関するお問い合わせは、桜友会事務局にご照会願います。
桜友会事務局　TEL:03-3988-3288　学習院目白キャンパス内

# キャリアアップサポート

## キャリアセンター

### 3年生・博士前期課程1年生対象

■進路（就職・進学等）ガイダンス
～2025年卒業（修了）予定者は全員参加!～
日時：4月17日（月）～21日（金）18：00～19：30（予定）
場所：百周年記念会館（予定）
①5日間同一の内容になります
②対面の場合、学部ごとに参加日程を割り当てる予定（詳細はG-Portにてお知らせ）ですが、割当の学部の日程で都合がつかない場合は、他の日に出席してください
③日時や場所・実施方法等の詳細は決定次第G-Portでお知らせしますので、必ず確認してください

いよいよ、学生生活も後半戦が始まります。就職か進学か、自分の将来の進路について考えながら、後半の学生生活を充実させ、将来につなげるために、キャリアセンターからアドバイスを送ります。G-Portや学習院キャリアNavi（キャリナビ）等の必要な手続きについての説明や、3年生・M1年生対象の『就職GUIDE BOOK』の配付を予定していますので、2025年卒業（修了）予定者は全員参加してください。

### 4年生・博士前期課程2年生対象

■推薦状発行について
企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者に交付します。
①「進路登録票」をG-Portで入力していること
②卒業・修了見込証明書の交付が受けられる者
③「進路決定届」を提出（※）していること
（※）提出方法：下記のいずれかの方法で提出してください
・G-Portでの入力
・キャリアセンター窓口にある様式を記入して提出
・就職GUIDE BOOKに挟んである進路決定届ハガキの投函
●受付開始日：5月25日（木）
●交付開始日：6月1日（木）
窓口受付の場合は、原則として受付日の翌日（事務室閉室日を除く）に交付します。
●受付場所：キャリアセンター窓口
状況に応じて遠隔での受付もしていますので、推薦状発行希望の学生は、キャリアセンターに電話してください。
●事務室開室時間：月～金：8：40～16：45　土曜日：8：40～12：30
●注意：推薦状提出後の内定辞退はできません。

### 令和5年度 前期　キャリア・就職支援プログラム

現時点で実施を予定している講座は以下の通りです。

<1～3年生・M1年生対象>　＊は3年生・M1年生のみ対象
○進路（就職・進学等）ガイダンス＊
○保護者向け就職ガイダンス＊
○インターンシップ講座
○夏休みの過ごし方講座
○公務員ガイダンス
○公務員志望者向けインターンシップ講座
○留学生向け就職セミナー など

<4年生・M2年生対象>
○学内企業説明会
○公務員試験特別対策講座
○内定承諾・辞退について&企業の採用の仕組み など

※追加・変更がある場合は学習院キャリアNavi・G-Portにお知らせを掲載しますので、確認してください。

### 学習院キャリアNavi・G-Portの利用

キャリアセンターからの情報・連絡や個別相談・各種セミナーの予約は、主に学習院キャリアNaviとG-Portによって行っています。

<学習院キャリアNavi>
・キャリア相談の予約
・キャリアセンター主催の各種セミナーの案内・予約
・キャリアセンター配信の動画閲覧
・学習院大学宛てに届いた求人票、インターンシップ情報の閲覧
・学校推薦（インターンシップ含む）などの求人情報

◆ログイン方法
https://uc-student.jp/u-gakushuin/
ID：20+学籍番号
初回パスワード：20+学籍番号
（例 学籍番号21123456の場合
→2021123456）

ログインの二次元コード

<G-Port>
・進路登録票の提出（3年生・M1年生対象）
・進路決定届の提出（4年生・M2年生対象）
・キャリアセンター主催のガイダンスの案内
・その他の重要連絡（キャリアセンター閉室日・開室時間の連絡など）

キャリアセンターからの情報を逃さないよう日常的に学習院キャリアNaviやG-Portを確認するようにしてください。
その他キャリアセンターでは、事務室前の掲示・立て看板・HPでも情報を発信しています。

# 図書館へ行こう

## 図書館からのお知らせ

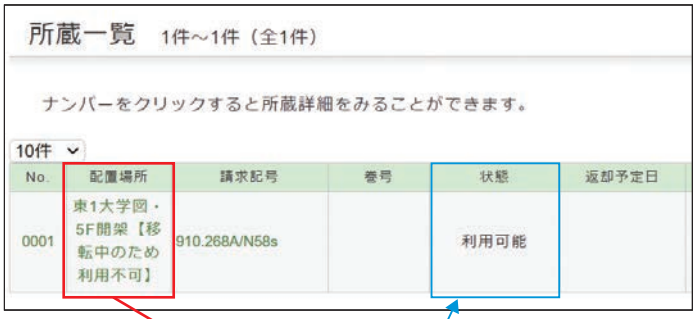
### ■新大学図書館が段階的に利用開始となります 【大学図書館】

新大学図書館が4月3日(月)に開館し、2~4階、及び7階の閲覧席エリアが利用開始となります。4月12日(水)からは、5・6階が利用開始となります。その他の階については、学外庫資料の戻し入れ作業を6月末日まで予定しているため、7月1日(土)の利用開始を予定しています。今後のスケジュール詳細及び最新情報は大学図書館Webサイトをご確認ください。

| 利用開始日 | 対象フロア |
|---|---|
| 4月3日(月) | 2階 エントランス |
| | 3階 開架図書/ラーニング・サポートセンター |
| | 4階 アクティブラーニングエリア/グループ学習室/セミナールーム/ワークショップエリア |
| | 7階 閲覧席 |
| 4月12日(水) | 5階 開架図書 |
| | 6階 参考図書 |
| 7月1日(土) | 7~10階 集密書架 |
| | 11階 貴重資料 |

### ■新大学図書館の資料利用について 【大学図書館】

新大学図書館の段階的な利用開始と連動し、資料の利用も順次再開となります。GLIM/OPAC検索結果の「配置場所」欄に【移転中のため利用不可】の表示がある場合は、まだご利用いただけない資料です。【移転中のため利用不可】となっている資料を学習・研究目的で他の図書館から取り寄せる場合、一部については大学図書館が費用を負担します。詳細は大学図書館Webサイトのお知らせをご覧ください。




利用不可の表示例
(「状態」欄に利用可能と表示されていますが、実際は利用できません)

利用について不明な点はGLIM/OPAC画面上部の『お問い合わせ』からお尋ねください。
URL:https://glim-sr.glim.gakushuin.ac.jp/

### ■新入生応援キャンペーンを実施しています 【大学図書館】

大学図書館では、新入生を対象に「応援キャンペーン」を実施しています。ぜひ一度、大学図書館へお越しいただき、館内のお気に入りの場所を見つけてください。詳細は大学図書館Webサイトのお知らせをご覧ください。
https://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/news/detail/2023/2023040101.html

### ■レポート・卒論の文献収集の強い味方ができました 【大学図書館】

『最強のガイドブック:13分でわかるレポート材料の集め方』は、レポート・卒論のために必要な文献収集の方法をまとめたものです。学習院大学図書館が編集・発行しており、最新版が完成しました。これからレポートに取り組む学生の皆さん、ご覧ください。冊子を館内で配布しているほか大学図書館Webサイトでも公開しています。

URL:https://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/pdf/search/howtosearch/strongest-guidebook-all.pdf

### ■霞会館文庫について 【大学図書館】

大学図書館では、一般社団法人霞会館の研究助成金により日本の文化一般・芸術・自然に関わる資料を毎年購入し、霞会館文庫として提供しています。2022年度は『古代中世絵絹集成』『仏教と造形』など合計29冊を購入しました。

(2022年12月撮影)

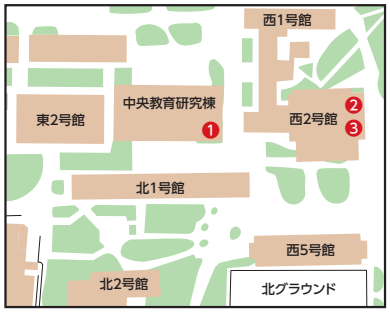
### ■春季休業中の長期貸出の返却期限日について 【法経図書センター・理学部図書室共通】

春季休業中の長期貸出の返却期限日は以下の通りです。
返却期限日:4月18日(火)

### ■特別長期貸出の返却期限について 【大学図書館】

特別長期貸出の返却期限日は以下の通りです。
返却期限日:4月28日(金)

# ヘルス・サポート




■ 案内図
❶ 2階 学生相談室
❷ 地下1階 保健センター
❸ 地下2階 トレーニングルーム

## 保健センター

保健センターでは、皆さんが心身ともに健康で個々のライフスタイルを豊かなものにできるよう、医師や看護師がサポートをしています。気軽にご利用ください。また、相談や診察等の内容は守秘義務で守られていますのでご安心ください。

### 健康的に大学生活を送るための基本

1. 1日3食必ず食べる(食べ過ぎや過度なダイエットに注意、バランスよく)
2. 睡眠をとる(6～8時間を心がける)
3. 運動する(自分に合った運動を継続する)
4. タバコを吸わない(病気を発症するリスクが高い、周囲の人への迷惑、環境汚染となる)
5. アルコールは20歳未満には飲ませない、イッキ飲みをしない(※民法の成人年齢が18歳に引き下げられましたが、アルコールやたばこについては20歳以上のままです)
6. 肥満防止(肥満は合併症の原因になる。高血圧・糖尿病・脂肪肝・動脈硬化・心疾患等)
7. ストレス発散(自分なりの方法を見つける)
8. 毎年、健康診断を受ける(自分の健康を毎年チェックする)

### ■ 保健センターの主な業務

●定期健康診断・特殊健康診断
定期健康診断(全学年対象)・特殊健康診断(理学部対象者)の実施。

●健康教育
※現在、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため実施を見合わせていますが、状況により順次再開する予定です。
体成分測定、骨密度測定、アルコール体質テスト、応急手当法の指導、救命講習会などの実施。

●健康相談
健康的に大学生活を送るために、学校医、精神科医、看護師が相談に応じています。
体調に不安を感じたり、病院へ行くべきか迷っているなど、困っていることや疑問に思うことがあれば、是非利用してください。
また、気持ちが落ち込む、空気を読むことが苦手、将来のこと、友人や家族などの対人関係の悩みなど、こころの健康についても専門の医師が来ていますので、一人で悩まず気軽にご相談ください。

●医療機関の紹介
必要時には、医療機関の紹介や校医による紹介状の発行も行っています。

●応急処置や休養への対応
体調がすぐれなかったり、ケガをしたときなどに応急的に処置対応をしています。
また必要に応じ、セルフケアが継続してできるような支援をしています。
保健センターは医療機関ではありませんので料金はかかりません。薬のお渡しもしていませんので、頭痛や生理痛などで日頃から薬を使用する方は、飲み慣れている薬を携帯しておくようにしましょう。

●健康診断証明書
就職、進学、留学、試合、資格等に必要な健康診断証明書を発行しています。
定期健康診断を受けていることが原則です。

### ■開室時間
月～金8:40～16:45　土8:40～12:30

### ■場所
西2号館　地下1階

### ■学校医来室時間

| 曜日 | 時間 | 担当 |
|---|---|---|
| 火 | 13:00～15:00 | 大越　敦 |
| 第2・4水　第1・3木 | 13:00～15:00 | 原　秀雄 |
| 金 | 14:00～16:00 | 村上　祐子 |
| 第2・4火(予約制) | 9:30～11:30 | 濱田　庸子（精神保健） |
| 第1・3金(予約制) | 9:30～11:30 | 柏倉　美和子（精神保健） |

◎相談内容、個人のプライバシーは厳守します。

### ■健康診断に関する予定

| | |
|---|---|
| 学生定期健康診断 | 4月1日(土)・3日(月)・4日(火)・5日(水)・6日(木) |
| 健康診断の結果通知 | 4月末　※ G-Port により通知 |
| 健康診断証明書発行開始 | 5月8日（月）から（予定） |
| 特殊健康診断(理学部該当者) | 春季：6月中旬～7月末<br>秋季：10月末～11月末 |

## スポーツ・健康科学センター

### トレーニングルームの利用について

本学の学生・教職員は講習会に参加すると、どなたでもトレーニングルームを使用することができます。トレーニングルームでは、エアロバイク、筋力トレーニングマシーン、フリーウエイトなどを完備しており、測定室では血圧測定や身体測定なども行えます。
また、インストラクターも常駐しており、初心者の方でも安心してご利用いただけます。健康増進・体力向上のために、ぜひご活用ください。

### ■ 開室時間
・授業期間中…月～土 9:00～20:30
(体力トレーニングの授業がある時間を除く)
・授業期間以外は、掲示板、またはホームページでご確認ください。

### ■ 場所
西2号館地下2階
※地下2階入口では、学生証が必要です。ICカードリーダーに学生証をタッチして入館、退館してください。

※開室時間や講習会のスケジュールは、スポーツ・健康科学センター掲示板、またはホームページ(https://www.gakushuin.ac.jp/univ/shsc/)で確認ができます。
※講習会のお申し込みは、トレーニングルーム受付でお願いいたします。
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開室時間が大きく変更される可能性があります。

## 学生相談室

―困りごとがあったら―

喜びや期待に心はずむ季節ですが、その一方で慣れない環境にとまどい不安に思うこともあります。ひとりで考え、解決していくことは大切ですが、時にはなかなか解決の糸口が見えないこともあります。
そんな時にはひとりで悩まず、学生相談室を訪ねてみてください。学業のこと、進路のこと、人間関係のこと、自分の性格や心のことなど、皆さんが直面した様々な問題について専門の相談員(公認心理師・臨床心理士)が対応します。

### ■開室時間
月～金曜日 9:30～17:00　土曜日 9:30～12:30
(12:00～13:00 閉室)

### ■場所
中央教育研究棟2階

### ■電話
03-5992-1062

### ■ホームページ
https://www.gakushuin.ac.jp/univ/sco/

*学生相談室の受付、または電話で、事前に相談の予約をおとりください。緊急の場合は、なるべく早く相談に応じられるよう調整します。
*相談室は秘密厳守としており、相談者のプライバシーは固く守られますので、安心してご利用ください。
*相談は無料です。
*新一年生、編入学の方には、学生相談室についてご案内しますので、ぜひ一度お立ち寄りください。
*ご家族・保証人の方からの本学学生に関するご相談もお受けしています。
*閉室日が臨時に変更される場合がございますので、学生相談室ホームページでご確認ください。
*相談内容や希望に応じて、学内の他の窓口や学外の専門機関を紹介します。

# 学生生活を送る上での注意事項 !

「学習院大学の学生」は、社会一般において一定の評価をいただいています。社会は、皆さん自身が思っている以上に、皆さんを学習院大学の学生として認識し、注目しています。常に学習院大学の学生としての誇りを持って行動してほしいと思います。

以下には、学内における注意事項も含まれていますが、新しい学年を迎えた4月のこの時期に改めて確認するようにしてください。

## 飲酒について

20歳未満の飲酒は法律で禁止されているので勿論ですが、20歳になってからも、お酒を過剰に飲んだり、一気飲みをすること、させることは、生命に関わるトラブルに繋がりますので、絶対に行わないでください。

**学内での飲酒、学内への酒類持込みは禁止です**

特別に許可された行事以外の野外での飲酒、許可されている施設以外での飲酒は一切禁止です。

また、酒類の学内持込みも厳禁です。卒業生からの寄贈品や、合宿等から持ち帰った酒類を黎明会館部室に保管（放置）することも禁止ですので注意してください。

違反が認められた場合は厳正に対処します。

**学外での飲酒について**

本学学生であることの自覚を持って、節度ある飲酒を心がけてください。

- 20歳未満の飲酒は厳禁：20歳未満は飲まない、飲ませない
- 一気飲みの禁止：一気飲みをしない、させない
- 会合終了後は速やかに解散：店や駅の前で騒がない、付近の通行を妨げない、近隣に迷惑をかけない

**急性アルコール中毒について**

急激なアルコール摂取は、意識がなくなったり、呼吸が麻痺したりして、死に至る危険性があります。これを「急性アルコール中毒」と言います。急性アルコール中毒を防ぐには、短時間に大量のお酒を飲まない、自分の適正飲酒量を守ること等が重要です。

急性アルコール中毒になってしまった場合、東京消防庁救急相談センター（「#7119」または「03（3212）2323」（24時間対応））に相談し、必要な場合には救急車を呼び、病院で適切な治療を受けることが大切です。

## 薬物乱用について

薬物乱用とは、社会的常識、特に医学的常識を逸脱して、危険ドラッグをはじめ麻薬や覚せい剤等の薬物を使うことです。たとえ1回使用しただけでも乱用にあたります。

大麻、覚せい剤等、法律で禁止された薬物の使用は、重大な健康被害が生じるとともに、手を出した瞬間に厳正な社会的制裁が待っています。また、危険ドラッグは、違法薬物と同様に、けいれん・意識障害・呼吸困難等の重大な健康被害を引き起こす危険な成分が含まれている恐れがあります。場合によっては、違法薬物以上の危険性がある場合もあり、身体への影響は計り知れません。また、薬物を使用したことが原因で引き起こされたと見られる事故も増えており、人生を棒に振ることにもなりかねません。勧誘や誘惑に負けず、絶対に手を出さないでください。

## 悪徳商法

路上で「無料体験」「アンケート調査」などと称して呼び止めて、商品やサービスを契約させる“キャッチセールス”、はがきや電話で呼び出し、契約を迫る“アポイントセールス”、誇大表現を用いたり、違法な手法で友人を次々と勧誘することで被害が広がる“悪徳マルチ商法”等、悪徳商法が後を絶ちません。

特に“悪徳マルチ商法”については、自分や自分の友人なら大丈夫と過信することなく、十分に注意するようにしてください。またこのような誘いを受けた場合は、個人情報を伝えないこと、きっぱりと断ることが大切です。

## ソーシャルメディアの使い方について

近年、ソーシャルメディア（SNSや動画共有サイト等）の普及により、情報を気軽に世界中に発信できるようになりました。皆さんにとっても、手軽で便利で、友人間のコミュニケーションには欠かせないツールになっていることと思いますが、その使い方について今一度考えてみてください。

どのようなサービスに、どのようなテキストや画像を載せるかは、皆さんの意思に任されています。誰に許可を得ることもなく主体的にできてしまいますが、掲載した時点で、自分の意思では回収も消去も完全にはできなくなることをよく認識してください。

その上で、掲載した内容によっては、周囲に大きな影響を及ぼすことを改めて想像してください。他意が無かったとしても、自分自身が誤解されたり、他者を傷つけてしまう結果を招くかも知れません。その後始末は自分でつけることはできず、大学生がとれる責任範囲ではおさまりません。

情報は常に世界中に向けて発信されています。うっかり知り合いに向けて発信した一言から、個人情報の流出、名誉毀損、犯罪への関与の疑いがかかることさえあります。また、就職活動の際には、エントリー先の企業の方が、あなたの情報を見ている可能性もあります。

本学では令和2年4月1日より「学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】」が施行されました（P.17掲載）。

ソーシャルメディアの利用にあたっては、本ガイドラインに従って行動するようにしてください。

## カルト教団・宗教の勧誘活動にご注意ください

最近、大学キャンパス内において、学外者がコンサートやボランティアを誘い文句に親しげに本学学生に声をかけ、接触する事例が多発しています。本学では、このような学外者の勧誘は一切認めておりません。また、在学生による学内での布教活動も一切認めておりません。

声を掛けられても、不用意に自分の名前、住所、電話番号、メールアドレス等の個人情報を教えないよう、十分に気をつけてください。

一部の宗教団体には、日常的な学生生活を送れなくなるような行動を強いるカルト集団があります。学生の皆さんは、安易な誘いに乗らないよう、十分に注意をしてください。

何らかの勧誘をされた等、不安のある学生は、学生課まで相談に来てください。

## 学内での喫煙について

学習院大学は完全分煙です。

喫煙は、学内に設置している「喫煙ゾーン」でお願いします。分煙を徹底するために、ゾーン標示を施していますので、よく確認をし、喫煙マナーを守ってください。受動喫煙防止にご協力をお願いします。

**※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、予告なく一時的に閉鎖する場合があります。**

- 建物内はベランダを含めて全て喫煙禁止です。違反行為者に対しては、厳正に対処します。
- 大学内での喫煙は必ず屋外の「喫煙ゾーン」で行ってください（喫煙場所は「喫煙ゾーンマップ」を参照してください）。
- 歩きタバコ・吸殻のポイ捨て等、喫煙マナーに反する行為は禁止です。
- 喫煙の際はソーシャルディスタンスを保ってください。

喫煙ゾーンマップ

## 学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】について

本学では、令和2年4月1日より、「学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】」が施行されました。本学学生は、本ガイドラインに従ってソーシャルメディアを利用してください。

### 学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】

令和2年4月1日施行

**1．学習院大学ソーシャルメディアガイドラインの目的**

今日、Twitter、Facebook、YouTube などのソーシャルメディアが広く社会に浸透し、情報伝達手段の一つとして、多くの教育機関、企業及び個人に利用されています。

ソーシャルメディアは便利である一方、軽率な発言や誤解を招く投稿など、扱いを間違えると予期せぬ結果につながることが多々あり、学習院大学（以下「本学」という。）はもとより、一個人にも問題やそれに対する責任が発生するおそれがあります。

そこで本学の学生に対して、情報を発信する場合の遵守すべき姿勢及び行動の指針を定めることを目的にガイドラインを策定しました。

ソーシャルメディアを利用する場合は、ガイドラインに従って行動してください。

**2．ソーシャルメディアの定義**

このガイドラインにおけるソーシャルメディアの定義は、SNS（LINE 、Twitter、Instagram、Facebook など）、動画共有サイト（YouTube など）、ブログなど、インターネット上で利用者が情報を発信することにより、社会的ネットワークが形成できるサービスを指します。

例示したサービスに限らず、通信販売サイトのユーザーレビューやオンラインゲームでのメッセージ交換など、幅広いサービスが含まれることに留意してください。

**3．ガイドライン適用対象**

このガイドラインは、本学の学生がソーシャルメディアを利用する行為を対象とします。

**4．指針**

**1）法令及び規程の遵守**

日本の法令（渡航時には諸外国の法令や国際法）及び学校法人学習院の定める「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」を遵守してください。

**2）各種権利の尊重**

基本的人権、肖像権、プライバシー権、著作権等に関して、他者の権利や利益を侵害することがないように十分留意してください。

**3）発信する情報の正確性及び情報拡散性への配慮**

発信する情報は、正確を期すとともに、その内容について誤解を招かないように留意してください。また、一度ネットワーク上に公開すると完全には削除できないことを認識してください。

**4）守秘義務及び機密情報の取り扱い**

大学で知り得た情報（他人の個人情報や研究上の秘密など）には、守秘義務が課せられている場合や機密情報が含まれている場合があります。このような情報を不用意に発信しないように注意してください。学生個人が学外活動において関わる組織についても同様です。

**5）個人を尊重し他者に敬意を払う**

ソーシャルメディア上での議論等の場合には、他者に敬意を払うことを忘れずに議論等を行ってください。人種、国籍、性差や性的指向、障がいなどに対する差別的な内容、他者を不快にさせる性的な内容、偏った批判などは決してしないように細心の注意を払ってください。

**6）自覚と責任を持つ**

ソーシャルメディアを利用して情報を発信する場合には、本学の学生であることの自覚と責任を持ってください。

**7）個人情報及びプライバシーの保護**

第三者による個人特定につながる情報やプライバシー性の高い情報を発信する場合は、情報の公開範囲に気をつけてください。いったん発信した情報を自身によって完全にコントロールすることは事実上不可能です。複数の SNS を利用している場合は、それらが突き合わされて情報が漏洩するケースもあります。また自身の発信する内容によって他人のプライバシーを侵害しないように気をつけてください。

以上

## 学校法人学習院情報セキュリティポリシーについて

学校法人学習院では、情報資産のセキュリティを確保するため、「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」を制定しています。

対象者には、本院の情報を利用するすべての者として、学生諸君も含まれますので、以下にその全文を掲載して周知します。

### 学校法人学習院情報セキュリティポリシー

平成29年4月1日施行

**Ⅰ　情報セキュリティ基本方針**

**1　基本理念及び目的**

学校法人学習院（以下「本院」という。）において、健全な教育・研究活動を実践し、社会的責務を果たすためには、情報基盤の充実に加え、情報資産のセキュリティ確保が不可欠である。

そのために、本院の教職員、学生その他本院の構成員は、情報資産の価値を十分に認識し、本院の情報資産を守るだけでなく、外部に対する不正な情報提供、情報資産の侵害等が行われないように努め、本院における情報システムの信頼性を高めていかなければならない。

そこで、本院においては、次の事項の実現を目的として「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」（以下「本ポリシー」という。）を制定し、本院の全構成員に周知を図ることとする。本院の提供する情報資産に関連するサービスを利用する者は、本ポリシーを遵守する責任があり、意図の有無を問わず、本院内部及び外部（以下「内外」という。）の情報資産に対する権限のないアクセス、改ざん、複写、破壊、漏えい等をしてはならない。

（1）　本院に対する情報セキュリティ侵害を阻止すること。
（2）　内外の情報セキュリティを侵害する行為を抑止すること。
（3）　情報資産の管理・運用を行うこと。
（4）　情報セキュリティ侵害の早期検出と迅速な対応を実現すること。

**2　用語の定義**

本ポリシーで使用する用語の定義は、以下のとおりとする。

（1）　情報
本院の教育・研究・管理運営に関わる者が作成し、又は収集及び取得した内容が記録された文書、電子文書、情報システム内のデータ、その他それに準ずるものをいう。

（2）　情報システム
ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、記録媒体で構成されるものであって情報処理を行う仕組みであり、本院により所有又は管理されているもの及び本院との契約又は他の協定に従って提供されるものをいい、本院の情報ネットワークに接続される機器を含む。

（3）　情報資産
情報及び情報を管理する仕組み（情報システム並びにシステム開発、運用及び保守のための資料等）をいう。

（4）　情報セキュリティ
情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持すること。

ア　機密性　情報資産にアクセスすることを許可された者だけが、情報資産にアクセスできることを確保すること。
イ　完全性　情報資産が破壊、改ざん又は消去されていない状態を確保すること。
ウ　可用性　情報資産にアクセスすることを許可された利用者が、必要なときに情報にアクセスできる状態を確保すること。

**3　対象範囲及び対象者**

（1）　本ポリシーの対象範囲は、次のとおりとする。
ア　本院が管理する情報資産
イ　本院の諸活動に伴い、業務委託先において取り扱われる情報資産

（2）　本ポリシーの対象者は、本院の情報資産を利用するすべての者（以下「利用者」という。）で、役員、教員（非常勤教員を含む。）、職員（臨時職員、派遣職員等を含む。）、共同研究者、学生（研究生、科目等履修生、委託生等を含む。）、各学校の生徒・児童等、父母保証人、委託業者、学外者等とする。

**Ⅱ　情報セキュリティ対策基準**

**1　趣旨**

この対策基準は、基本方針の目的を達成するために、必要な組織・体制、基準、指針等を定めるものとする。

## 2　組織及び体制

（1）　責任者、管理者等

本院における情報セキュリティを確保するために、組織及び体制を次のとおり定める。組織・体制図は、別表のとおりとする。

ア　情報セキュリティ最高責任者

本院に情報セキュリティ最高責任者を置き、総務担当常務理事をもって充てる。情報セキュリティ最高責任者は、本院の情報セキュリティに関する総轄的な意思決定をし、内外に対する責任を負う。

イ　情報セキュリティ実施責任者

本院に情報セキュリティ実施責任者を置き、教育研究組織においては各学校長、事務組織においては事務局長をもって充てる。情報セキュリティ実施責任者は、各部署の情報セキュリティに関する権限と責任を有する。

ウ　情報セキュリティ担当者

各部署に情報セキュリティ担当者を置き、次に掲げる者をもって充てる。情報セキュリティ担当者は、個々の情報機器、ソフトウェア及び情報を管理・監督し、情報セキュリティを維持するための責任を負う。

（ア）　大学･女子大学の教育研究組織
個々のクライアント機器により情報システムを利用する全教員

（イ）　高等科・中等科・女子高等科・女子中等科・初等科の教育研究組織
電算機主任

（ウ）　幼稚園の教育研究組織
園長が指名した者

（エ）　事務組織
事務部長（事務部長が置かれていない部署においては次長、課長又は事務長等）

エ　ネットワーク管理者

大学計算機センター及び総務部事務計算機室にネットワーク管理者を置く。ネットワーク管理者は、基幹ネットワークと主要な業務用サーバを運用管理し、セキュリティを維持するための責任を負う。

オ　研究室等において、利用者自らが直接管理する情報資産を持つ場合については、各利用者が、そのセキュリティに関する責任を負う。

（2）　情報セキュリティ委員会

本院における情報セキュリティ対策を推進し、本院の情報システムの安全かつ適切な運用を図るため、情報セキュリティ委員会（以下「委員会」という。）を置く。

委員会は、基本方針の維持及び見直しのほか、情報資産に対する重大な脅威への警戒・監視、情報セキュリティに関わる事件・事故の調査・分析及び再発防止策の立案、啓発活動等を任務とする。

委員会の運営等に関し、必要な事項については、学習院情報セキュリティ委員会規程の定めるところによる。

本委員会の運営に関する事務は、総務部総務課が担当する。

## 3　物理的セキュリティ

（1）　情報システムの設置等

情報セキュリティ実施責任者は、サーバ機器等の重要な情報システム又は情報資産を、それぞれ設定された管理区域内に設置し、正当なアクセス権のない者が使用できないよう、セキュリティ確保に努めなければならない。

（2）　情報機器及び記録媒体の盗難対策

情報セキュリティ実施責任者は、情報機器及び記録媒体の盗難予防に努めなければならない。

（3）　情報機器及び記録媒体の学外への持ち出し

利用者は、個人情報及び本院の重要なデータが入った情報機器及び記録媒体を、原則として学外へ持ち出してはならない。情報セキュリティ実施責任者は、やむを得ず、情報機器又は記録媒体を学外へ持ち出すことを認める場合、情報の漏えいが発生しないよう、情報セキュリティ対策を講じなければならない。

（4）　情報機器及び記録媒体の学内への持込み

利用者は、情報機器及び記録媒体を学内へ持ち込む場合は、ウィルスチェックを行う等の情報セキュリティ対策を講じなければならない。

（5）　情報のバックアップ

利用者及びネットワーク管理者は、サーバ機器等に記録するデータを、必要に応じて定期的にバックアップしなければならない。

（6）　情報機器及び記録媒体の処分

利用者は、情報機器及び記録媒体を破棄する場合は、残存情報が第三者に読み取られることのないよう、情報セキュリティ対策を講じなければならない。

## 4　人的セキュリティ

（1）　教育・研修

情報セキュリティ最高責任者は、情報セキュリティに関する啓発や教育を実施するため、必要な措置を講じるよう努めるものとする。

（2）　利用者の義務

ア　利用者は、情報セキュリティの重要性について共通の認識を持ち、業務の遂行にあたっては、本ポリシー及びその他関連法令等を遵守しなければならない。

イ　利用者は、内外に対して、情報セキュリティを損ねる行為をしてはならない。

ウ　利用者は、アクセス権限のない情報にアクセスしたり、許可されていない情報を利用してはならない。

（3）　事故・障害時の報告・対応

ア　利用者は、情報セキュリティに関する事故・障害及び公開情報の改ざん等を発見した場合には、直ちに情報セキュリティ実施責任者、情報セキュリティ担当者又はネットワーク管理者に報告しなければならない。

イ　ネットワーク管理者は、内外から情報システムの不正使用、情報資産の不正な利用等にかかわる苦情、通報等があった場合には、速やかに調査を行わなければならない。

ウ　ネットワーク管理者は、調査の結果、不正が確認されたときは、関係する通信の遮断、該当する情報システムの切離し等必要な措置を直ちに講じ、情報セキュリティ実施責任者に報告しなければならない。

エ　情報セキュリティ実施責任者は、重大な事故が発生した場合は、情報セキュリティ最高責任者に報告しなければならない。

オ　情報セキュリティ最高責任者は、重大な事故について審議する必要がある場合は、情報セキュリティ委員会を招集しなければならない。

（4）　委託契約

情報システムの開発又は運用管理を外部委託する場合は、外部委託業者から再委託を受ける業者等も含め、本ポリシーを遵守することを明記した契約を締結するものとする。

## 5　技術的セキュリティ

（1）　不正アクセス等への対応

ネットワーク管理者は、不正アクセスの防止及び検出するための適切な手段を講じなければならない。

（2）　アクセス制限

教育研究組織又は事務組織において、情報の内容に応じて、アクセス可能な利用者を定め、不正なアクセスを阻止するために必要なアクセス制限を行わなければならない。

（3）　ログの保存

ネットワーク管理者は、システム等のアクセスログ、操作ログ等について、保存期間を定めて保存しなければならない。

（4）　ネットワーク管理者は、管理する機器・ソフトウェアについて、常にその構成を把握し、セキュリティに係る更新、ウィルス対策等適切なセキュリティの維持に努めなければならない。

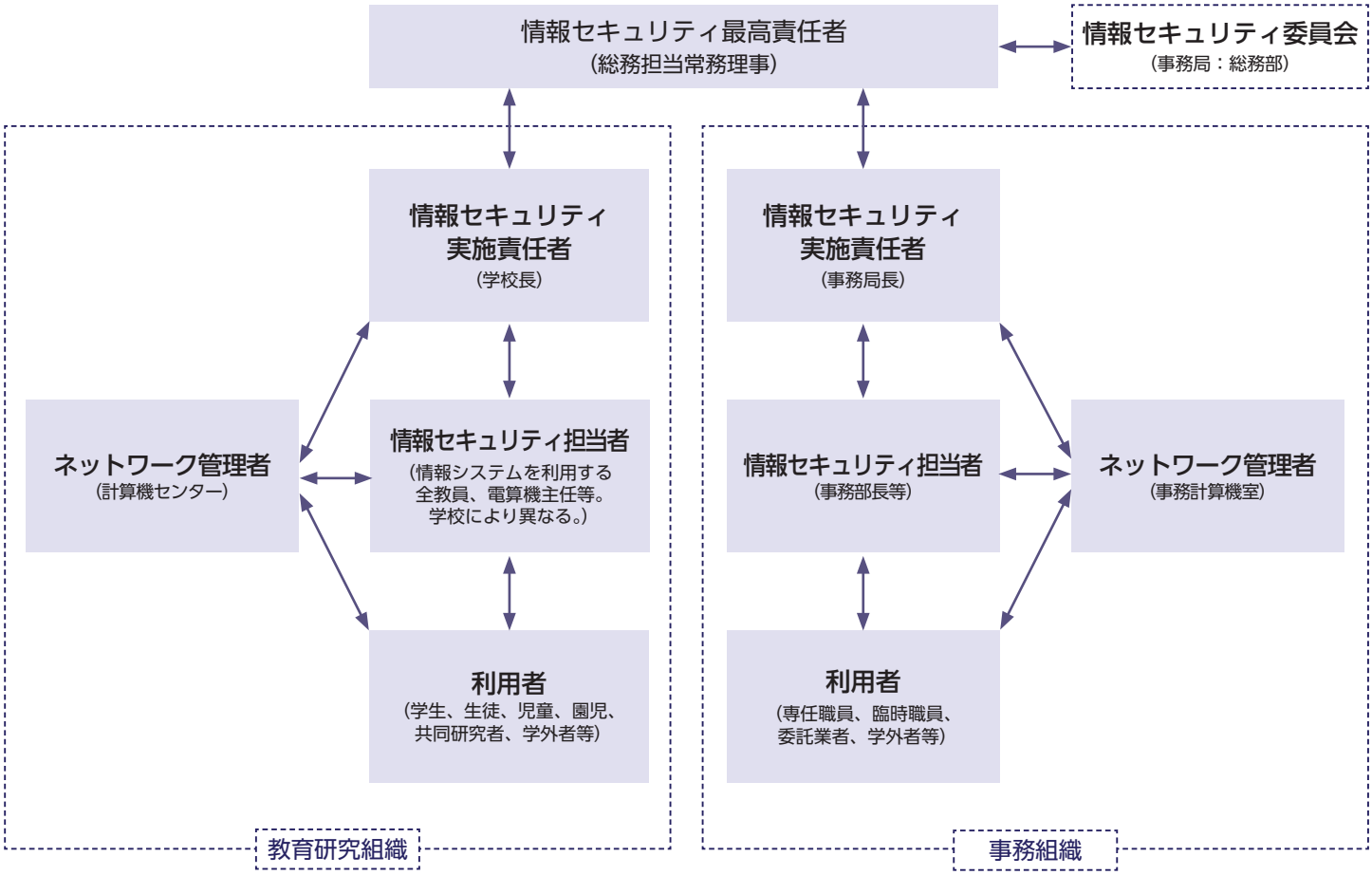
## 6　違反者への措置

利用者が、本ポリシーに違反した場合には、法令、学習院就業規則、学則等に基づき、処分、その他の措置を行うことがある。

## 7　セキュリティポリシーの評価及び更新

セキュリティポリシーの実効性については、定期的に評価を行い、改善が必要と認められた場合は、セキュリティレベルの高い、かつ遵守可能なポリシーに更新しなければならない。

## 別表　組織・体制図




## 学習院大学ハラスメント相談窓口　―令和5年度相談員―

●学部・学科等を問わず、どの相談員でも相談できます。
●相談員は、あなたのプライバシーを必ず守ります。
●関連規程、ガイドラインは、「大学ホームページ（学則・諸規程）」に掲載されています。

| 相談員氏名 | 所　属・職 | 連　絡　先（e-mail） |
|---|---|---|
| 小山田　朋子　（おやまだ　ともこ） | 法学部　法学科教員 | tomoko.oyamada@gakushuin.ac.jp |
| 阪口　功　（さかぐち　いさお） | 法学部　政治学科教員 | isao.sakaguchi@gakushuin.ac.jp |
| 石井　晋　（いしい　すすむ） | 経済学部　経済学科教員 | susumu.ishii@gakushuin.ac.jp |
| 白田　由香利　（しろた　ゆかり） | 経済学部　経営学科教員 | yukari.shirota@gakushuin.ac.jp |
| 陶久　明日香　（すえひさ　あすか） | 文学部　哲学科教員 | asuka.suehisa@gakushuin.ac.jp |
| 山﨑　準二　（やまざき　じゅんじ） | 文学部　教育学科教員 | junji.yamazaki@gakushuin.ac.jp |
| 高島　明彦　（たかしま　あきひこ） | 理学部　生命科学科教員 | akihiko.takashima@gakushuin.ac.jp |
| 入江　恵　（いりえ　けい） | 国際社会科学部　国際社会科学科教員 | kay.irie@gakushuin.ac.jp |
| 久保　公二　（くぼ　こうじ） | 国際社会科学部　国際社会科学科教員 | koji.kubo@gakushuin.ac.jp |
| 青井　未帆　（あおい　みほ） | 法科大学院教員 | miho.aoi@gakushuin.ac.jp |
| 神作　裕之　（かんさく　ひろゆき） | 法科大学院教員 | hiroyuki.kansaku@gakushuin.ac.jp |
| 中竹　真依子　（なかたけ　まいこ） | 外国語教育研究センター教員<br>（所属教授会 理学部） | maiko.nakatake@gakushuin.ac.jp |
| 学生センター部長 | 学生センター職員 | 中央教育研究棟1階学生センターに直接お問い合わせください。 |

# 令和5年度　学年暦

## ●学部・大学院

### 第１学期

| 行事等 | 日程 |
|---|---|
| オリエンテーション | 4月1日(土)～7日(金) |
| 健康診断 | 4月1日(土)・3日(月)～6日(木) |
| 入学式(学部・大学院・法科大学院合同) | 4月3日(月) |
| ○履修事前登録期間(学部) | 2・3年生<br>4月3日(月)～6日(木)<br>1・4年生<br>4月7日(金)～10日(月) |
| ○履修事前登録期間(大学院) | 4月7日(金)～10日(月) |
| ○履修登録期間(学部・大学院) | 4月11日(火)～18日(火)<br>4月19日(水)～24日(月)<br>(4月18日～19日メンテナンス期間) |
| 第1学期授業開始 | 4月12日(水) |
| ○履修登録修正期間 | 4月27日(木)・28日(金) |
| 大学開学記念日(開講日) | 5月15日(月) |
| ○履修取消期間(第1学期) | 6月3日(土)～6日(火) |
| 授業評価アンケート実施 | 7月中旬 |
| 補講期間(7/22(土)1～2限は通常授業) | 7月22日(土)3・4限、24日(月) |
| ◇試験振替期間 | 7月25日(火)～31日(月) |
| 第1学期授業終了 | 7月31日(月) |
| ◇試験予備日 | 8月1日(火) |
| ◇学期末試験追試験出願期間 | ～8月3日(木) |
| 夏季休業 | 8月1日(火)～9月14日(木) |
| 集中講義期間 | 8月28日(月)～9月9日(土) |
| ◇学期末試験追試験 | 9月11日(月)～14日(木) |

### 第２学期

| 行事等 | 日程 |
|---|---|
| 第2学期授業開始 | 9月15日(金) |
| ○履修登録期間（学部・大学院） | 9月11日(月)～21日(木) |
| ○履修登録修正期間(学部・大学院) | 9月25日(月)～28日(木) |
| 開院記念日(休講日) | 10月17日(火) |
| 四大学運動競技大会(休講日) | 10月20日(金)～22日(日) |
| 大学祭(準備・後片付日含む)(休講日) | 11月2日(木)～6日(月) |
| ○履修取消期間（第２学期） | 11月17日(金)～20日(月) |
| 授業評価アンケート実施 | 12月中旬 |
| 冬季休業 | 12月24日(日)～1月9日(火) |
| 補講期間 | 12月20日(水)・1月10日(水)～12日(金) |
| ◇試験振替期間 | 1月23日(火)～31日(水) |
| 第２学期授業終了 | 1月31日(水) |
| ◇試験予備日 | 2月1日(木) |
| ◇学年末試験追試験出願期間 | ～2月5日(月) |
| 春季休業 | 2月1日(木)～3月31日(日) |
| ◇学年末試験追試験 | 2月19日(月)～22日(木) |
| 卒業者・修了者発表 | 3月11日(月) |
| 卒業式・修了式（学部・大学院・法科大学院合同) | 3月20日(水) |

○履修・成績関係行事
◇試験関係行事

【休日開講日】
授業日：５月 15 日（月）［大学開学記念日］
授業日：７月 17 日（月）［海の日］
授業日：９月 18 日（月）［敬老の日］
授業日：９月 23 日(土)［秋分の日］
授業日:11 月 23 日(木)［勤労感謝の日］

## ●法科大学院

### 第１学期

| 行事等 | 日程 |
|---|---|
| オリエンテーション | 4月1日(土) |
| ○履修登録期間(第1学期) | 4月1日(土)～4日(火) |
| 健康診断 | 4月1日(土)・3日(月)～6日(木) |
| 入学式(学部・大学院・法科大学院合同) | 4月3日(月) |
| 第1学期授業開始 | 4月5日(水) |
| ○履修登録修正期間(第1学期) | 4月27日(木)・28日(金) |
| 大学開学記念日(開講日) | 5月15日(月) |
| ○履修取消期間(第1学期) | 6月3日(土)～6日(火) |
| 授業評価アンケート実施 | 7月中旬 |
| 新司法試験実施期間(休講日) | 7月12日(水)～15日(土) |
| 補講期間 | 7月24日(月) |
| ◇学期末試験 | 7月25日(火)～31日(月) |
| ◇学期末試験追試験出願期間 | ～8月3日(木) |
| 第1学期授業終了(学期末試験を含む) | 7月31日(月) |
| 夏季休業 | 8月1日(火)～9月14日(木) |
| ◇学期末試験追試験 | 9月11日(月)～14日(木) |

### 第２学期

| 行事等 | 日程 |
|---|---|
| 第2学期授業開始 | 9月15日(金) |
| ○履修登録期間(第2学期) | 9月11日(月)～14日(木) |
| ○履修登録修正期間(第2学期) | 9月25日(月)～28日(木) |
| 開院記念日(休講日) | 10月17日(火) |
| 四大学運動競技大会(開講日) | 10月20日(金)～22日(日) |
| 大学祭(準備・後片付日含む)(休講日) | 11月2日(木)～6日(月) |
| ○履修取消期間(第2学期) | 11月17日(金)～20日(月) |
| 授業評価アンケート実施 | 12月中旬 |
| 冬季休業 | 12月24日(日)～1月10日(水) |
| ◇学年末試験 | 1月24日(水)～31日(水) |
| ◇学年末試験追試験出願期間 | ～2月5日(月) |
| 第2学期授業終了(学年末試験を含む) | 1月31日(水) |
| 春季休業 | 2月1日(木)～3月31日(日) |
| ◇学年末試験追試験 | 2月19日(月)～22日(木) |
| 卒業者・修了者発表 | 3月11日(月) |
| 卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同) | 3月20日(水) |

○履修・成績関係行事
◇試験関係行事

【休日開講日】
授業日：４月 29 日（土）［昭和の日］
授業日：５月　３日（水）［憲法記念日］
授業日：５月　４日（木）［みどりの日］
授業日：５月　５日（金）［こどもの日］
授業日：５月 15 日（月）［大学開学記念日］
授業日：７月 17 日(月)［海の日］
授業日：９月 18 日(月)［敬老の日］
授業日：９月 23 日(土)［秋分の日］
授業日:10 月　９日(月)［スポーツの日］
授業日:11 月 23 日(木)［勤労感謝の日］

本誌掲載の内容は、変更になる場合があります。最新情報については、学習院大学ホームページにてご確認をお願いします。(https://www.univ.gakushuin.ac.jp/)

学習院大学通信　COMPASS vol.97　2023年4月1日発行　次号の発行は7月になります。　◆編集発行◆　学習院大学学生センター学生課　東京都豊島区目白1-5-1